特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議　　　題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日　　　時 | 平成31年２月12日(火)　14時3５分～1７時3５分 |
| 場　　　所 | オフィス・イノセ事務所 |
| 出　席　者 | (特別顧問・特別参与)猪瀬特別顧問(職員等)副首都推進局　企画担当課長代理　 |
| 論　　　点 | ○副首都ビジョンの取組み状況等について |
| 主な意見 | ・今年度の副首都ビジョンの取組み状況については了解。万博誘致に成功したことは大きい。大阪に注目が集まるG20やIRも含めて、大阪を世界に発信するチャンス。この機をうまくとらえた発信を。・万博・IRに向けてベイエリアへのアクセスをきちんと整備することが重要。・また、医療は万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にも関連し、これから重要になる分野。・「民都・大阪」の実現を掲げ、様々な法人格のトップ層が集う「民都・大阪」フィランソロピー会議がたちあがり、フィランソロピー都市宣言を行ったこと、また、同会議の直接の取組みではないが休眠預金という新しく大きな資金の流れに対して「民都・大阪」からアクションが起こったことは評価できる。・今後、分科会の成果も含め、この一連の取り組みをどう発信していくかが重要。「民都・大阪」だから、こうした動きがとれたという大阪の優位性をどう主張していくかがポイント。 |
| 結　　　論 | ○ご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 資　　　料 | ○副首都・大阪に向けた取組み状況について○民都・大阪フィランソロピー会議について<http://www.pref.osaka.lg.jp/renkeichosei/fukusyutosuishin/philanthropy3.html>〇本社機能のバックアップ拠点を大阪・関西に<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00312104/pamphlet%20back%20up.pdf> |
| 関係所属 |  |